



Economic information



経済情報さっぽろ



2019 January

新春

号 No.197



平成30年度の札幌スタイル認証製品が決定しました。



認証式の様子



認証された企業の皆さま

新たに認証された製品をご紹介します。



ダブルフルドッグガード
(機能性ドッグウェア)
(株)アイコンズ



Alegreat / EZABOR
(チーズナイフ)
(株)アラウンディート



WALTONE Tote M /
Sacoche(帆布バッグ)
(株)KEETS

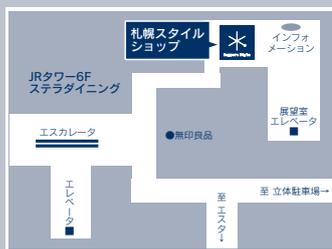


メッセージが書ける山のお守り(革細工製品)
STEPPING STONES

「札幌スタイル」は、高い品質とオリジナリティを持つ製品を札幌市が認証する地域ブランドです。

去る12月8日(土)に認証式が開催され、新たに4社6製品が認証されました。

札幌スタイル認証製品は、一部を除き、札幌スタイルショップ(北5西2)Rタワーイースト6階展望室入口)で販売しています。



CONTENTS

平成30年度の札幌スタイル認証製品が決定しました。……………	1
年頭のごあいさつ(札幌市長 秋元克広) ……	2
年頭のごあいさつ(株北洋銀行頭取 安田光春) …	3
情報BOX ……	4~7
研修の参加者を募集! ……	7
データで見る! さっぽろ経済の動き……………	8
中小企業経営セミナー ……	8



年頭あいさつ

(平成三十一年)

札幌市長 秋元 克広

年頭にあたり謹んでごあいさつを申し上げます。

昨年9月に発生しました北海道胆振東部地震では、市内で最大震度6弱を観測し、市民生活と札幌の経済に大きな影響が生じました。市内では、道路の陥没や断水などの被害が発生したほか、道内全域が停電となり、最大1万人を超える市民や観光客が避難を余儀なくされました。こうした中、多くの関係機関や企業、ボランティア、そして地域の皆さまのご協力と、さらには全国からお寄せいただいた義援金・寄付金などが、復旧・復興への足掛かりとなりましたことを、心より感謝申し上げます。

地震から4ヵ月ほどが経ちますが、現在も多くの方々が不自由な生活を強いられており、一日も早く、全ての市民が震災前の生活を取り戻せるよう、全力を尽くしてまいります。

さて、私は就任以来、子育て世帯が安心して子どもを産み育てられる社会の実現や女性人口の割合が高い札幌の特性を踏まえ、女性が活躍できるまちづくり、そして、雇用創出に向けた経済活性化に力を入れてまいりました。昨年は任期最終年度を迎え、これまでの取り組みが実を結び、また、新たな課題の解決に向けた道筋を付ける一年となりました。

「子育て」の分野では、最優先課題である待機児童の解消に取り組んできた結果、国定義での待機児童数をゼロにすることができました。また、3月に「札幌市子どもの貧困対策計画」を策定し、子どもの将来が、生まれ育った環境により左右されることのないよう取り組んでいくこととしました。具体的な施策として、8月から、子どもの相談支援に豊富な経験を持つ「子どもコーディネーター」が地域を巡回し、関係機関と連携しながら、困難を抱える子どもとその家庭を把握・支援する取り組みを開始しました。このほか、子育て世帯の負担軽減を図る「子ども医療費助成」や、小学5・6年生を少人数に分けて授業を行う「算数に一ごプロジェクト事業」を、それぞれ拡大して実施しました。今後も、社会全体で子育てを支える仕組みづくりに取り組んでまいりたいと考えております。

「女性の活躍推進」としては、一昨年開催した「さっぽろ女性応援会議」のご意見を反映し、仕事と子育ての両立など悩みを抱える子育て中の女性をサポートする窓口「ここシェルジュSAPPRO」を10月に開設しました。さらに子育てに関する相談窓口「こそだてインフォメーション」のうち、北区・東区・白石区において10月から緊急時などの子ども一時預かりサービスの一元的な事前登録手続きの受け付けを開始したところです。今後も、女性がさまざまな場面で能力を発揮し、活躍できるまちづくりを進めてまいります。

「経済・雇用」の面では、5月に「(仮称)新MICE施設整備基本計画」を策定し、国際会議やインセンティブツアーなどの誘致を一層強化するため、中島公園に新MICE施設の整備を進めることといたしました。

一方で、地震の影響は大きく、道内の宿泊予約キャンセルは延べ114万9千人、飲食費や交通費なども含めた観光消費影響額は、356億円に及びました。そのような中、8日間開幕が遅れた「さっぽろオータムフェスト」では、例年より開催期間が短いにもかかわらず、約172万人もの方に札幌・北海道の食と魅力を楽しんでいただき、国内外に札幌が元気であることを発信することができました。

今年は、「国民体育大会冬季大会スキー競技会」や「2019ワールドパラノルディックスキーワールドカップ札幌大会」が開催され、国内外から多くの選手や関係者が訪れます。これらの大会で成功を収めることで、2030冬季オリンピック・パラリンピックの招致実現にもつなげていきたいと考えております。9月には、世界中が注目する「ラグビーワールドカップ2019」が開催され、欧米圏の方々にも、豊かな自然や食といった札幌の魅力を発信する絶好の機会としたいと考えております。大会の開催に向けて官民一体となって気運の醸成を図るなど、訪れる観戦者を温かくお迎えできるよう万全の態勢を整えてまいります。

札幌の都心は、老朽化した建築物の更新が必要となる大転換期を迎えています。昨年10月には、文化芸術と市民交流の新たな拠点となる「市民交流プラザ」がオープンし、今後、創成川通を挟む東西市街地の連携強化を目指し、大通東1丁目の再開発に向けた支援や、大通東2丁目市有地の土地利用も本格化してまいります。また、今年4月には中央体育館が完成するなど、創成東地区の開発も進み、昨年11月に開業した新苗穂駅を中心とする苗穂駅周辺地区の開発との相乗効果で、地域のにぎわいと魅力の向上が期待されます。

昨年3月には、北海道新幹線札幌駅のホーム位置も決まり、道都・札幌の玄関口にふさわしいまちづくりとして、駅前の再開発も実現に向けて検討を進めているほか、道内各地域や空港等から都心へのアクセスについて、新幹線の札幌延伸とも連携した交通ネットワークの形成に向けて、都心アクセス道路も実現に向けて取り組んでいるところです。

より一層、民間投資を呼び込むとともに、このたびの地震を踏まえ、災害対策や観光客の受入体制の整備など、災害に強いまちづくりを促進してまいります。

今、札幌は、経済団体や国、道などと力を合わせ、力強く札幌・北海道の魅力を国内外に発信し、地震の影響を払拭することで、ヒト・モノ・コトを引き付け、元氣な札幌を取り戻そうとしています。そして、そのような時だからこそ、私は、市長就任時に掲げた「人を大事にする」ことを忘れることなく、市民の皆さま一人一人が安心して笑顔で暮らせるまちづくりを第一に、市政運営に取り組むことが重要と考えております。道都・さっぽろの未来の姿「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」の実現に向けて、残りの任期に全精力を注いでまいります。どうか皆様のお力添えをお願い申し上げます。結びに、本年が皆様にとりまして、素晴らしい一年となることを心より祈念申し上げます。



2019年(平成三十一年)の経済展望

北海道のさらなる成長に向けて

株式会社北洋銀行 取締役頭取 安田 光春

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

年頭にあたりまして、昨年を振り返るとともに本年の北海道経済を展望させていただきます。

【2018年を振り返って】

昨年を振り返りますと、9月6日に発生した北海道胆振東部地震により、大きな影響を受けた一年となりました。お亡くなりになられた方々、ご遺族の方々に対し、深くお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。一方で、関係される皆さまの復旧・復興への懸命な努力もあり、北海道経済は一時的に景況感が悪化したものの、足下では回復の兆しが見られております。

個別に見ますと、まず個人消費は、乗用車販売が前年を下回るなど一部に弱い動きがみられたものの、雇用・所得環境の改善を背景に、百貨店・スーパーやコンビニエンスストアなど幅広い業態で前年を上回る販売額となり、底堅い動きが続きました。住宅投資は、これまで新設着工戸数を牽引してきた貸家に供給過剰感や金融環境の変化を背景とした減速がみられ弱含みで推移、公共投資は、2016年度に発生した台風被害の災害復旧工事が一巡し、高水準ながらも前年を下回りました。設備投資は、急増する外国人観光客などに対応したホテルの新築・改装が相次ぐなど、北海道の主力産業である観光関連業種で設備投資がみられたほか、空港関連投資やエネルギー部門での大型投資、札幌市をはじめ道内中核都市での都市再開発事業などが進行しました。また、人手不足に対応した省力化投資もみられました。観光関連は、外国人観光客の増勢が続き好調に推移していましたが、北海道胆振東部地震の発生により国内外の観光客の大量予約キャンセルが発生しました。しかし足下では、国内客は「北海道ふっこう割」などの効果により前年並みの水準まで回復し、外国人観光客にも回復の兆しが見られます。これらの状況を踏まえて、北洋銀行では2018年度の実質経済成長率を0.4%、名目成長率を0.6%と見込んでおります。

また、スポーツ・文化に目を転じますと、昨年は、年初から平昌五輪の道産子選手のメダルラッシュに沸き、女子カーリング、ロコ・ソラーレの「そだねー」が新語・流行語年間大賞に選ばれました。北海道コンサドーレ札幌はアジアチャンピオンズリーグ出場権獲得こそ逃したものの、過去最高のJ1リーグ4位と大躍進しました。このほか、北海道日本ハムファイターズのクライマックスシリーズ進出、札幌大谷高校の明治神宮野球大会初出場初優勝など、道民が勇気づけられる出来事が多い一年であったと思います。

【2019年の北海道経済の展望】

次に、北洋銀行が昨年12月に発表しました本年の北海道経済の見通しについてですが、雇用・所得環境の改善を背景とした堅調な個人消費を主因として、実質成長率は0.6%、名目成長率1.9%と5年連続のプラス成長を予測しております。ただし、本年10月の消費税増税の影響が重荷となり、持直し基調は幾分減速するとみています。住宅投資は、消費税増税前後で振れを伴いますが、横ばい圏で推移する見通しです。設備投資は、人手不足に対応した省力化投資に加え、観光・都市再開発関連の投資が進行中で、高水準を維持すると予想しています。公共投資は、北海道胆振東部地震の復旧・復興予算の執行が本格化し前年を上回ると見込まれます。また、観光関連は、足下では北海道胆振東部地震の影響により落込みがみられますが、徐々にその影響も緩和しつつあり、前年を上回る水準まで回復するとみています。このほか、本年9月には、札幌市で日本初のラグビーワールドカップが開催されます。世界各国から多くの方が来訪され、さまざまな交流が生まれることを通じて、北海道の魅力が全世界に発信されることが期待されます。以上の点から、来年の北海道経済は緩やかな回復の動きが続く見通しです。

【時代の転換点、北海道のさらなる成長に向けて】

海外に目を向けると、米中貿易摩擦の影響や本年3月の英国EU離脱(Brexit)後の動向など、海外リスクの高まりによる先行き不透明感が強まっています。

国内では、天皇陛下のご退位と皇太子さまの新天皇即位に伴い、平成から新たな元号に移行し、時代の転換点を迎えます。北海道は昨年、命名から150年目を迎えた節目の年でしたが、本年は、新たな扉を開き、輝く未来を築いていくための元年となります。

人口減少・少子高齢化の進展に加え、自然災害の増加、AI(人工知能)をはじめとしたIT技術の急速な発展など、私たちを取り巻く環境は刻々と変化しておりますが、北洋銀行としましては、こうした環境を踏まえたサービス・ソリューションのご提供や課題解決に向けたサポート、「食・観光」等の北海道の強みを一層伸ばすための支援やPRなど、北海道経済の復旧・復興はもとより、さらなる成長に向けて、北海道の各地域や皆さまとともに新しい価値の創造を目指してまいります。

最後になりましたが、皆さまのご健勝とご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成30年度 札幌市産業経済功労者表彰

「札幌市産業経済功労者表彰」は、長年にわたって、札幌の産業経済の振興・発展に多大な貢献をされた方の功績をたたえるものです。

今年度は、11月21日（水）に、産業経済功労者表彰を含め、4つの市民表彰式を合同で行う「さっぽろ市民表彰式」を札幌パークホテルにおいて開催しました。

産業経済功労者は、次の6名の方々です。（50音順）



うちやま けんしろう
内山 謙士郎さん

北海道製紙原料直納商業組合 顧問
㈱丸升増田本店 代表取締役社長



おがさわら かつみ
小笠原 勝美さん

北海道表具内装業協同組合 理事長
㈱小笠原表装店 代表取締役



かたぎり せいじ
片桐 誠治さん

札幌市商店街振興組合連合会 常任理事
㈱大丸 取締役会長



かつき としあき
勝木 紀昭さん

札幌商工会議所 副会頭
北海道エネルギー㈱ 代表取締役社長



さか かずとし
坂 一俊さん

札幌商工会議所 常議員
エム巴㈱ 代表取締役社長



ささき あつし
佐々木 敦さん

札幌発寒工業団地協同組合 理事長
昭和レーベル印刷工業㈱ 取締役会長

平成30年度 札幌市優良工場等表彰

11月9日（金）、市内商工業の振興を奨励するため、特に優良な工場、店舗、協同組合、その従業員などを表彰する「札幌市優良工場等表彰式」が札幌パークホテルで行われ、7団体、12個人の方が表彰されました。

工場の部（4件）

株式会社シャルロット（札幌市北区）
株式会社ソーシン鋼業（札幌市西区）
株式会社樋口（札幌市白石区）
株式会社マサル（札幌市中央区）

店舗の部（2件）

株式会社岩井信六商店 シューズショップIWAI地下街店
（札幌市中央区）
有限会社エフシー総合商事 札幌花ふじ（札幌市東区）

協同組合等の部（1件）

北海道税理士協同組合（札幌市中央区）

工場従業員の部（4名）

武川 真さん（株式会社赤帽子）
中谷 四郎さん（有限会社秋島工芸）
横川 雅則さん（株式会社パスカル・プリンティング）
横山 宏昭さん（北陽ビジネスフォーラム株式会社）

店舗従業員の部（3名）

市原 秀昭さん（株式会社丸市宮本商店）
佐藤 純さん（株式会社山二辻商店）
古川 正明さん（日の出本田水産株式会社）

組合等職員の部（2名）

倉野 静子さん（前田中央商店街振興組合）
平 美蓮さん（北海道製麺協同組合）

技能指導者の部（3名）

小林チイ子さん（自営）
西川 浩さん（株式会社中銭鉄筋工業）
山本 秀巳さん（山本ブロック工業株式会社）



「採用に当たって不安を解消したい」とお考えの事業主の皆様へ ～職場体験を活用して人材の採用へつなげませんか？～

札幌市が運営する「就業サポートセンター」は、求職活動セミナーや資格取得、職場体験を活用した就職支援の窓口です。職場体験は、企業と参加者が双方を知る機会となるため、「若者や高齢者、子育て中の女性などの採用も検討したいが不安」、「仕事ぶりを見て良い人なら採用したい」と考えている企業様や、「興味はあるが、実際の仕事のイメージが持てず、応募をしようか迷っている」という求職者様に好評をいただいております。

- 職場体験のメリット**
- 1 ▶ **採用候補者の適性を、本採用前に判断**
5～10日間程度の体験期間を設けることで、適性を見極めた上で採否を決定することができます。
 - 2 ▶ **若年や高齢者、子育てなどでブランクのある方などを採用したい場合に効果的**
適性があるかどうか、すぐ辞めないか、体力面や仕事を覚えられるかなど、不安になることはありませんか？
職場体験は、現場での見極めが可能なので、企業と求職者双方のミスマッチを防ぐことが可能です。
 - 3 ▶ **職場体験の活用は無料**
体験受入れ企業様には、受入謝金として一人につき一日あたり3,500円をお支払いいたします。
また、体験参加者には、就業サポートセンターから参加費として一日2,500円が支給されます。体験参加者と企業様は雇用契約等を結ぶ必要がなく、傷害保険、賠償責任保険についても、就業サポートセンターで加入します。

～職場体験の活用にご興味をお持ちいただきましたら、下記問合せ先までご連絡ください～

お問い合わせ先 就業サポートセンター事務局 電話：011-708-8321

平成30年度 女性起業家交流会

無料託児スペース付

いろいろな分野で活躍する女性起業家をゲストに招き、どのように起業したのかを支援者とのインタビュー形式で語るトークイベントや、ゲストと参加者が交流し、悩み等について語り合う交流会を開催します。

また、女性起業者の方の商品等の展示会も実施します。

起業を目指している女性はもちろん、ちょっと気になっている方も是非お気軽にご参加ください。新しい自分を見つけるチャンスです！

開催日時 平成31年2月15日（金）13時30分～15時30分

会場 札幌市民交流プラザ（札幌市中央区北1条西1丁目）
SCARTSコート、SCARTSモールA・B

対象 起業を目指している女性、起業に興味がある女性、起業間もない女性（定員70名※先着順）



昨年度の交流会の様子

お申込み・お問い合わせ先 (公財) さっぽろ青少年女性活動協会（札幌市男女共同参画センター内）
（※事前申込みが必要です） 電話：011-728-1255 FAX：011-728-1229 E-mail：jigyoudan@danjyo.sl-plaza.jp

女性の力が企業を変える！働き方改革で、人手不足解消・業績アップ！ 札幌市・札幌商工会議所共催

女性活躍に向けた働き方改革ロールモデルづくり報告会

札幌市は、札幌商工会議所と連携し、女性活躍に向けた働き方改革を推進したい市内の中小企業10社にコンサルティング支援を行ってきました。

この度、働き方改革に取り組んだ10社による「事例報告会」を開催いたします。身近な企業が取り組んだ事例を参考に働き方改革にチャレンジしてみませんか。また、当日は助成金・補助金の最新情報もお伝えします。

日程 3月5日（火）13時00分～15時30分
定員 100名（1社2名まで） **参加費** 無料
会場 ホテルモントレエーデルホフ札幌
12Fルセルナホール
（札幌市中央区北2条西1丁目1）

当日のスケジュール

- 1部** 講演「企業の働き方改革・人手不足解消のための支援策」
本間社会保険労務士事務所 代表 本間あづみ
- 2部** 企業、専門家によるロールモデル事例報告
中小企業診断士 中野 貴英、中小企業診断士 新宮 隆太、2級キャリアコンサルティング技能士 藤塚 優子、経営コンサルタント 大湊 亮輔
- 3部** 働き方改革に関する助成金・補助金最新情報 **4部** 個別相談会（15時30分から1社30分）

参加者募集

お申込みはコチラ➡ https://mamanavi.tv/contact/consulting_shienjigyoudan/

お問い合わせ先

株式会社Mammy Pro（受託事業者）（平日9時00分～17時00分）
電話：011-206-9150 FAX：011-206-9750

QRコードを読み取り
お申込みください



起業志望者向け講座 「起業へのアプローチ」

創業に関する気軽な学びの場として、創業に関心がある方や創業に向けた第一歩を踏み出す前の方などを対象とした、起業志望者向け講座（無料）を開催いたします。

内容	起業家の起業までのプロセスを苦労話や支援機関との関わりなどを交えてお話を頂き、起業に至るイメージをより具体的に学んで頂きます。また、北海道よろず支援拠点など各種創業支援施設の活用法及び起業に関する情報の宝庫である図書・情報館の活用法をご案内いたします。		
日時	平成31年2月16日（土） 13時30分～15時00分		
会場	札幌市図書・情報館 1階サロン（札幌市中央区北1条西1丁目）		
対象	起業に興味のある方	定員	30名
		費用	無料

●お申し込み・お問い合わせ先

札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分
電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 URL：<https://seminar.sapporosansin.jp/>

サッポロ・ヘルスケアビジネス・サポートプログラム2018の採択事業をご紹介します。

札幌市では、「札幌発ヘルスケアビジネス」の創出・成長を促すため、「サッポロ・ヘルスケアビジネス・サポートプログラム」を実施しています。2018年度は、下記の5社が採択されました。

■ さっぽろ全員健康計画

北海道全員健康(株)（札幌市豊平区）

札幌市内の企業の健康経営を推進するためのサービスとして、オフィスワーカーを対象に、運動指導、体組成測定、健康管理セミナー等を組み合わせたプログラムを開発・提供しています。集合形式でのプログラムから個人向けトレーニングまで、様々な健康経営ニーズに合わせたメニューをご提案いたします。ご興味のある方は info@zeninkenko.jp または 011-598-7821までお問合せください。

■ 心と身体のバランス可視化装置の開発

(株)BDASH（札幌市中央区）

個人向け加圧トレーニングスタジオを運営しながら、専門性を活かし、自律神経を測定する装置を開発中です。簡便な測定でわかりやすく結果が表示されますので、日常的な心身状態のチェックや社員向けの健康管理などにお使いいただくことができます。平成31年2月の販売開始を目指しています。（お問い合わせ 050-3136-7161）

■ アクティブシニアの派遣就労と職業紹介サービス

キャリアフィット(株)（札幌市中央区）

昭和60年に創業した人材派遣会社のキャリアフィットは、就労意欲のあるシニア世代と企業をマッチングするサービス「ねこの手ステーション」を立ち上げました。これまで、介護アシスタントを希望するシニア60名にご登録いただいております。今後さらに増員する予定です。アクティブシニアの活用にご興味のある医療・福祉事業者は、フリーダイヤル 0120-972-922（土日休み）までご連絡ください

■ 介護ロボット普及推進事業

(一財)北海道介護ロボット推進協議会（札幌市白石区）

介護ロボットのショールーム「ロボクラス」の運営や、イベント・セミナーを通じて、介護施設などの現場でなかなか導入が進んでいない、介護ロボットの普及推進に取り組んでいます。現在、新たな試みとして、介護ロボットに関する製品評価のビジネス展開を検討しています（お問い合わせ 011-811-4160）

■ 北海道産食材100%を使用したライフステージに寄り添う食品の開発

(株)Hokkaido Products（札幌市中央区）

子供向けに特化した野菜フレーク「Hokkaido Made Baby Potage」を販売中で、全て北海道産の野菜を使用し、とうもろこし・にんじん・かぼちゃ・じゃがいも（インカのみめざめ、男爵の2種類）の5種類を展開しています。現在、レトルトタイプのベビーフードや、シニア向けヘルスケアフードの開発を進めています。（お問い合わせ info@hokkaido-products.jp）

研修の参加者を募集！

札幌市では、入社後の早期離職を予防し、職場定着を支援することを目的とした各種研修を開催します。

若手社員向け研修

研修内容 ①「若手社員の未来をひらく！心の筋トレ（感情コントロール術）」
②「相手に届く伝え方のコツ～仕事をスムーズに進めるために～」

講師 ① アンガーマネジメントコンサルタント™ 岡本 真なみ氏 ② 特定社会保険労務士 越膳 恵子氏

日程 ① 平成31年2月8日（金） ② 平成31年2月14日（木） **時間** 13時30分～15時30分

対象者 市内に事業所を有する中小企業の入社3年以内の若手社員（40歳以上の方は、入社3年以内であっても対象外）

人事・人材育成担当者向け研修

研修内容 「若者が定着する労務管理と働き方改革への対応」

講師 本間社会保険労務士事務所 代表 本間 あづみ氏

日程 平成31年2月13日（水） **時間** 13時30分～15時30分

対象者 市内に事業所を有する中小企業の人事・人材育成担当者及び管理者

内定者向け研修

研修内容 「社会で求められる能力とは、ビジネスマナー・コミュニケーション研修」

講師 北海学園大学経営学部 教授 佐藤 大輔氏、セルクルマネジメント 窪田 真希氏

日程 平成31年3月5日（火） **時間** 10時～17時

対象者 市内に事業所を有する中小企業に平成31年春入社予定の内定者（ただし、正社員経験のある転職者は対象外）

共通

会場 北海道新聞社1階 道新プラザDO-BOX（札幌市中央区大通西3丁目6）

申込期限 各研修の7日前まで **募集人数** 30人（申込多数時は抽選）※1回の実施につき1社2人まで。

参加料 無料 **参加要件** 職場定着に関するアンケートへのご協力

お申込方法・お問い合わせ先 FAX又はメールでお申し込みください。

若年層職場定着支援事業事務局（北海道新聞社営業局内） 電話：011-210-6025 FAX：011-210-5727

Mail：event3@hokkaido-np.co.jp 電話受付時間：平日9時30分～17時30分

担当 経済観光局雇用推進部雇用推進課 電話 011-211-2278

SAPPOROベンチャーグランプリ プレゼン審査兼表彰式

今後の成長が期待でき、地域活性化の新たな担い手となり得る起業志望者や起業後間もない事業者を称えるとともに、受賞後の経営支援により成長を後押しするための表彰制度です。

今年度は総数35件の応募があり、選考を通過した10者（起業済5件、起業前5件）によるプレゼンテーションと表彰式を実施します。

札幌の未来を担う起業家の発表をぜひその目でご確認ください！

表彰式概要

日時 平成31年1月30日（水）13時30分頃（予定）

場所 ホテルオークラ札幌2階「フォンテーヌ」
（札幌市中央区南1条西5丁目）

表彰内容

起業済部門

大賞（1者）：50万円
準大賞（1者）：20万円
優秀賞（3者）：10万円

起業前部門（当日審査）

アイデア部門賞（1者）：10万円

〈昨年度の様子〉



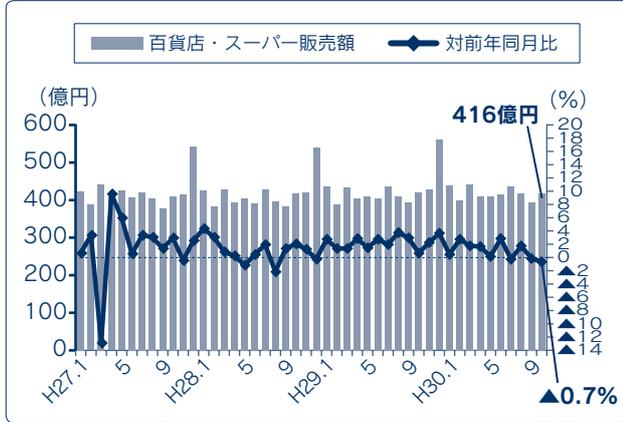
データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します

最近の札幌経済は、緩やかに回復しており、北海道胆振東部地震の影響は緩和しています。

百貨店・スーパー販売額の推移(札幌市)

平成30年10月の百貨店・スーパー販売額(札幌市)は416億円で、2ヶ月連続で前年同月を下回りました(前年同月比▲0.7%)。



<資料>北海道経済産業局

※平成27年7月から調査対象事業所の見直しを行ったため、これに関わる前年比増減率はギャップを調整する処理をした数値で計算しています。

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済観光局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyohou/data/index.html>

求人数・有効求人倍率の推移(札幌圏)

平成30年11月の有効求人倍率(札幌圏)は、1.15倍となり、105カ月連続で前年同月を上回りました(前年同月比+0.03)。



<資料>北海道労働局

データで見る！
さっぽろ経済の動き

中小企業経営セミナー

●中小企業経営セミナー(2月)

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
仕事の成果を上げる！コミュニケーション力向上講座	コミュニケーションの重要性を考え、実践的なワークを通して、明日からすぐに実践できるコミュニケーション術を学ぶ。	2月6日(水)	9時30分～16時30分	36名	5,000円
「クレーム対応実践研修」～解決のためのコミュニケーションスキル	クレームを理解し、傾聴・質問力を磨くことでお客様の要望を読み取り、問題解決への導き方を学ぶ。	2月13日(水)	9時30分～16時30分	36名	5,000円
ビジネスコミュニケーションスキルアップ講座～職場でのより良い人間関係構築のために	各企業での円滑な人間関係構築のために、思考・行動パターンには多様性が在ることを理解し、職場内でのコミュニケーションに活かす。	2月19日(火)	9時30分～16時30分	36名	5,000円

●中小企業経営セミナー(3月)

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
フレッシュマンセミナー2日間	ビジネスマナーや社会人としての心構え、立ち居振る舞いを身につけて、社会人としての第1歩を踏み出す。	3月26日(火) 27日(水)	9時30分～16時30分	60名	8,000円

●起業・開業希望者向けセミナー

創業塾(第6回)開業準備編	自身の体験談を交え、開業後の経営の考えの土台にもなりうる開業方法を学ぶ。	1月31日(木)	13時30分～16時00分	20名	2,000円
創業塾(第7回)資金計画編	創業前に考えておきたい資金のこと	2月7日(木)	13時30分～16時00分	20名	2,000円
創業塾(第8回)事業計画編	必ず実現する事業計画の作り方	2月14日(木)	13時30分～16時00分	20名	2,000円
創業希望者のための創業支援施設説明会	北海道および札幌市の中小企業支援センターで受けることのできる創業支援メニューの紹介。	2月20日(水)	13時30分～16時00分	36名	無料
創業塾(第9回)売上獲得編	マーケティング戦略の基礎	2月21日(木)	13時30分～16時00分	20名	2,000円
創業塾(第10回)法人設立手続き編	知っておきたい、起業に必要な手続き・許認可	2月28日(木)	13時30分～16時00分	20名	2,000円
平成30年度第4期さっぽろ起業道場	①創業の心構え、成功・失敗事例、創業形態 ②事業計画書の作成 ③初心者向けのホームページ作成 ④先輩起業家「成功への軌跡」 ⑤資金・収支計画・資金繰り、税金の知識 ⑥事業計画の発表、アドバイス	3月2日(土) 3月9日(土) 3月16日(土)	9時30分～15時30分	16名	10,000円